

# この地で最後まで暮らしたい

～北海道の経験から～

日時

10月12日 日 14:00～16:00

会場

只見公民館

内容

只見町を含め奥会津には過疎高齢化、豪雪、交通機関の脆弱さ、医療者や介護者のマンパワー不足といった問題があります。このような地域でも、最後まで自宅で暮らせるようにするにはどうしたらよいか、北海道やネパールでの活動経験を交えてお話しいただきます。

講師

NPO法人どさんこ海外保健協力会

ならと けんじろう  
檜戸 健次郎 先生

1945年 茨城県水戸市ご出身

1972年 千葉大学医学部卒業、家庭医を目指す

1979年 北海道 にいかっぶ 新冠国保病院

1984年 北海道 くりさわちょうみると 栗沢町美流渡診療所

2005年よりネパールで活動



参加料

無料

問い合わせ

朝日公民館 電話：84-2111